**第５回 技術経営・イノベーション賞　応募用紙記入要領**

**記入上の留意事項**

1. 応募用紙は（一社）科学技術と経済の会（JATES）のホームページからダウンロードして使用してください。
2. 応募用紙は5ページ以内に要領よくまとめてください。
3. 補足説明資料は必要に応じて添付してください。

**記入要領**

1. **応募件名**

イノベーションの内容がわかるように簡潔な件名を記入してください。

1. **推進者**

3名以上の場合は枠を拡大して記入してください。

1. **連絡者**

本件に関して事務局から連絡する際の窓口の方を記入してください。

1. **他薦の場合**

推薦者の氏名、事業体・役職、所在地・電話番号を記入してください。

1. **概要**

背景、目標、そして目標を達成したことによって何をどのように変化させたか、
または新たに何を生み出したか等を500字以内にまとめてください。

1. **①社会的背景と着手の動機および今後の展望**

なぜこのイノベーションに取り組んだのか。着手の時期、当時の環境、動機などを
わかりやすく具体的に（5W1H）、その効果と今後の展開・展望を簡潔に記入してください。

1. **②シーズやシーズの活用**

開発した科学技術、または組み合わせた科学技術について記入してください。

1. **③イノベーションによって生み出した変化**

取組みによって起こした変化について該当する項目の“有”をチェック（○しるし）して、その変化の前後を具体的にわかりやすく記入してください。該当しない項目は“無”にチェック（○しるし）してください。

【一例】

・製品の変化：従来100Kgだった重量を50Kgの1/2に軽量化

・顧客の変化：従来の顧客は企業中心だったが、一般コンシューマーまで顧客層を拡大

・生産方式の変化：従来は高温化学プロセスであったが、常温バイオプロセスを実現

・供給源・調達の変化：従来は欧米メーカから購入していた高価な素材を安価（低品質）な東南アジアからの購入に変更可能になった

　　　・ビジネスモデルの変化：

・従来は多くの介在者が存在するサプライチェーンであったが、シンプルで

最短のサプライチェーンを実現

　　　　　　・従来の単品売りから、ライフサイクル収益（消耗品、修理監視、改良　更

新等） 重視に変更

　　　・組織・マネージメントの変化：

・プロジェクトを推進する専任の推進室を設置

　　　　　　・個人の裁量に委ねる自由研究開発時間を勤務時間の20%へ拡大

　　　　　　　　（基礎研究重視へ研究開発方針をシフト）

　　　　　　・複数事業部連携を促進させるために、ダブルカウント管理会計制度に変更

1. **④事業化・アウトカム**

・事業化に至るまでに存在した困難、およびそれをどのように克服したかを記入してください。研究者が自ら実施した克服策、ならびに会社組織やマネージメントによって克服した取り組み（例えば方針変更等）を記入してください。

・イノベーションによって新たに生み出した売上高と雇用者数について、累積と単年度の両方を記入してください。記入が難しい場合はオーダレベルで記入してください。

1. **公表資料**

本件に関する公表された学術論文、講演、専門誌および新聞等への掲載について、件名、機関名、時期を記入してください。

可能であれば資料の添付をお願いします。

1. **備考**

イノベーションのプロセスやユニーク性など上記項目で記載できなかったことや、イノベーションを引き起こすことができた成功要因や今後のビジョンについて重要項目等がありましたら記入してください。